

令和4年11月5日

門信徒 各位

潮見寺門信徒会 会長 平国寛己

## 年末年始ご法要等のご案内

年の瀬も近く、急に肌寒くなってまいりました。皆様には何かとご多用の毎日かと拝察申し上げます。

さて、年末年始のご法要が下記の通り勤修されますので、皆様お誘い合わせの上、ご参詣くださいます様ご案内申し上げますとともに、無事に越年・新年をお迎え下さいませ。

尚、新型コロナウイルス対策として、参拝の際はマスク・手指消毒をお願いするとともに、発熱・体調不良のある方の参拝はお控え頂きます。また、感染状況を見ながらお茶等の飲食は控えさせて頂くこともあります。宜しくお願い致します。

### 記

#### 1. 除夜会

12月31日(土) 午後8時から

今年も如来さまに見守られて一年を過ごさせて頂きました。大晦日に感謝のお参りをしましょう。

#### 2. 元旦会

1月1日(日) 午前7時から

令和4年も如来さまのお慈悲で育てられることへの感謝とご挨拶をし、門信徒一同に会して新年のご挨拶をいたしましょう。寒い中に、朝陽が心地よい法要です。是非、ご参拝ください。

#### 3. ご文章・お鏡開き

1月4日(水) 午後2時から

蓮如上人のご文章を拝読・拝聴し、お供えの鏡餅を参拝者みんなで一緒に頂きます。是非、ご参拝ください。

#### 4. ご正忌報恩講

1月14日(土) 午後1時から

宗祖親鸞聖人のご遺徳に報恩する法要です。  
法話の講師は住職が勤めます。

- 
- ◇ “月のことば” を配布します。
  - ◇ 12月29日(木) 午後1時30分から、鏡餅などの“餅つき”を皆様と行います。お誘い併せの上、ふるってご参加ください。
  - ◇ 願成閣・第二願成閣の掃除を12月18日(日) 午前9時30分から行います。
  - ◇ 1月14日は、法要前の掃除・準備を当日朝8時より行います。お手伝い頂ける方は よろしくお願ひします。お聴聞させて頂くみなでご法要を作りましょう。
  - ◇ 春の永代経法要は、2月18日(土) 講師に東郷 浄久寺 神田尚尋師を迎え勤修致します。
  - ◇ 学びの会(第2木曜): 1月14日(御正忌報恩講と兼ねる)、2月9日14時に開催します。

## 心に響くことば 法語カレンダー2023 中川清昭

- 表紙 親鸞聖人の出現は 私一人のためであった
- 一月 この世のことは 何事も何事も お念仏の助縁
- 二月 世の中に 最も度し難いものは 他人ではない この私
- 三月 こころにじごくがあるよ ひにちまいにち ほのをがもえる
- 四月 仏法の鏡の前に 立たないと 自分が自分になれない
- 五月 南無阿弥陀仏とは 言葉となった仏なのです
- 六月 信は 如来の生命なり
- 七月 正しいものに遇って 正しくない自分を 知らされている
- 八月 われもたすかり 人もたすかるというのが 仏教の教え
- 九月 「まこと」のひとかけらもない私に仏さまから差し向けられた「まこと」
- 十月 念仏というのは 私に現れた仏の行い
- 十一月 生の依りどころを与え死の帰するところを与えていくのが南無阿弥陀仏
- 十二月 一人一人がお浄土を飾っていく 一輪一輪の花になる

花屋の店先に並んだ いろいろな花を見ていた  
ひとそれぞれ好みはあるけど どれもみんなきれいだね  
この中で誰が一番だなんて 争うこともしないで  
バケツの中誇らしげに しゃんと胸を張っている  
それなのに僕ら人間は どうしてこうも比べたがる？  
一人一人違うのにその中で 一番になりたがる？  
そうさ僕らは 世界に一つだけの花  
一人一人違う種を持つ その花を咲かせることだけに  
一生懸命になればいい

(S M A P 「世界に一つだけの花」 槇原敬之作詞・作曲)

同じことが、『仏説阿弥陀経』に、

極楽浄土には七宝の池あり。(中略) 池の中の蓮華は、大きさ車輪のごとし。青色には青光、黄色には黄光、赤色には赤光、白色には白光ありて、微妙香潔なり。

このお言葉は、私たちに「あなたは、あなたのままで(自分の色に)輝いているか？」と問いかけてきます。また、周囲の大を理解しようとするとき、「自分の勝手な思い込みの中で判断して、その人の輝きを邪魔していないか？」とも問いかけてきます。